

# 常磐毎日新聞

定価 一部金五銭 二ヶ月金五拾銭 郵費五銭  
 廣告料 五號十二字 第一行 金五拾銭  
 日曜 祭日の翌日 休刊  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社



## の庭家御 食洋な易簡

今成鐵一郎

『クロケット』(コロッケ)  
 これは元來、肉料理の廢物を利用した料理で、多くのレストランの調理場では焙焼肉、其他種々と調理した肉の切屑や、前日の残肉等が澤山あります。

私達料理人は、多くの場合これを、コロッケに調理致します、然しながら食する人の嗜好とか其他特別な場合には、牛、或は鶏豚等を單獨に、コロッケに調理する事があります。

『調理』先づ材料の何に依らず、コロッケに調理仕様とする目的の肉を挽潰すか、極く細かく刻み次に、玉葱を肉五十々に對して約

**ノート**  
 風邪で痰のからむ時は一合茶碗に小匙半分位の重曹を温湯に溶かし一日二回位吸入する

廿夕位を細かく刻み共にバターでいため鹽こせうにて軽く調味して、ブラウンソース(鍋にバター大匙一杯を

溶かし、メリケン粉大匙一杯を入れ、焦色の付かぬ様に注意してイタメ、スープ一合程を加へ、強火にか煮沸しながらよくかきまわして滑らかな、光澤のある糊状に仕上げたソース)を適量加へよく和へて、瀬戸物の器に取りそのまゝ冷し、すくと、手頃に固つて來ますから、それを適當な形にま

明日の献立  
 【朝】味噌汁—ねぎ小付 うぐいす豆  
 【晝】鰯の煮付 あられ生薑  
 【晚】牛肉すきやき たこ 二杯酢 生薑おろし

るめて、メリケン粉にまぶし、玉子えきにひたしてパン粉をまぶし付け、カッレツを揚げる時の手順にて、こんがり狐色に揚げ、皿に盛り、パセリをあしらいて供します。

備考 コロッケは、長く揚げると、衣が破れて、中から材料が、はみ出し、形が崩れてしまふ、強熱の油で約一分間位の時間で揚げます、尚念のため一寸申添へ置きますが、メンチカツ、カツレツを其のまゝ、鹽、こせうにてパン粉を付け、カッレツに調理した料理と、コロッケとは、調理法



### 嵐の夜

加津 與羅

吹きまぐられ荒寥たる嵐の後の丘に立つてゐる散り果てた真赤な花辨直立した樹は エネルギーを失はない嘘な洞孔は たえず噴出する地魂の鼓動は あゝ……散り果てた真赤な花辨に響く

### 盲妹

指垢の黒い人形の頬に手先の感覚を満たせる微笑み めしひの妹! それだけ ただ微笑むにさえ肉親の悲しみは冷たい白濁な瞳の前に佇すむ菊によする

貸切の御用命は  
 せひ、三井自動車部へ!!!

電話六八五番

◎乗合は好問、合戸、澤渡方面行

内外 泌尿器科 花柳病科 皮膚科  
 専門

白土外科醫院  
 病室完備(自炊)

鈴木醫院  
 耳鼻咽喉科専門

入院のお需めに應ず  
 自炊の便あり

かまぼこ製造

お惣菜用 さつま揚 吉原揚

一本孫寅

電話一四一番

歯科口腔外科  
 レントゲン科

院長 東京齒科 醫學士 原 精一  
 醫學士 柏倉 武男

原齒科醫院

平町土橋通り  
 電話三一三番

久松屋三丁目

磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし  
 □確實敏捷は(久)の生命なり

自一月二十二日 福引大賣出し  
 至同二十八日

◆御買上金三圓毎に福引券進呈◆

景品は各店頭に山積! 御贈答用に御仕着用に御買求めはぜひ加盟店より……各店獨特の新柄織元直仕入新安値品豊富に取揃へ奉仕の大廉賣致します  
 ◎贈るに便利受けて重寶な商品券 御利用下さい

- 平二丁目 伊關 吳服店
- 平五丁目 小野 吳服店
- 平土橋 渡邊 吳服店
- 平白銀町 川又 商店
- 平鍛冶町 吉田屋 吳服店
- 平新川町 谷屋 吳服店
- 平榎樋小路 松屋 吳服店
- 平古鍛冶町 安積屋 吳服店
- 平研町通り 北川 吳服店
- 平三丁目 三井 吳服店
- 平新川町 諸橋 吳服店
- 平一丁目 仙臺屋 吳服店

# 平町の熱望に 鐘紡本社動かさる

## 近く實地測量を約束

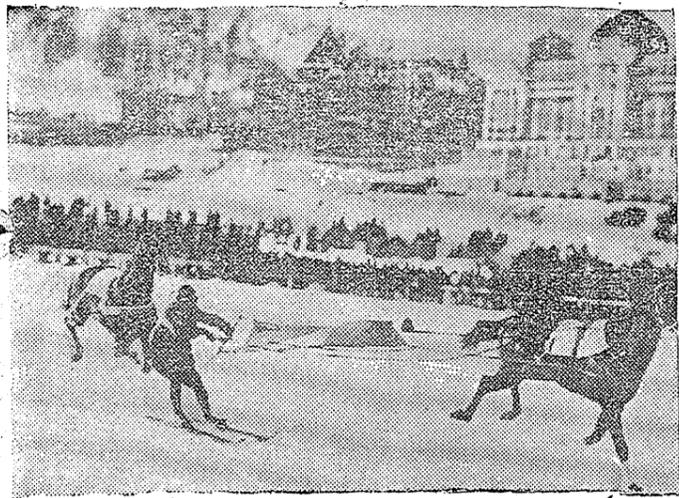
既報鐘紡招致運動の委員一行は昨日鐘紡本社に津田社長を訪ねた處繁忙中の時間を割いて一行を心よく引見し陳情の筋に一通り耳を傾けた結果平町側の熱望に動かされたもの、近く近く實地を測量すべき旨の回答あつた由であるが工場建設の實現期に關しては本年になるか明年か明確に語るを避けて居たといふ

## 郷倉設置の 指導を開始

### 指導を開始

平穀物検査所は十年度に郡下各村へ設置される郷倉の設置指導の爲め郡農會と聯合し各係員の指導區域を左の如く決定した

(石川初代) 植田、勿來、川部、錦、山田(三瓶勇) 四倉、大野(菅野佐三) 大浦、草野、神谷(青山哲太郎) 永戸、三坂、好間



ト一ケスな名有に的界世 (景光のルツイス)

平(柴田武雄)上遠野、入遠野(米山耕平)夏井、高

## 待ち遠しい 入學を前に

親達の心掛けは？  
津田第二校長語る

尋常一年への入學期がだん／＼近づいて生れて初めて校門をくぐる子供達の喜びもさることながら親としての心掛けはどうか？津田第二小學校長は左の如く語つた

初めて學校への門出は子供にとつてどの位嬉しいことであるか想像以上で

久、豊間、江名(本己之松)湯本、玉川、小名濱鹿島、飯野(吉田勝彦)平窪、赤井、小川、川前(和泉田友江)田人、磐崎泉、渡邊

## 圖書研究教授

平第一小學校渡邊訓導は來る二十九日高一の二組に對し圖書の研究教授を行ふと

名がどんな型ちで表はされてゐるかをつきり見

分け得る様にする事が必要です

## 大供迄が飛入で 氷滑りが大賑ひ

### 第一校では生徒に注意

松ヶ公園辯天池や磐女前の櫻ヶ堀は二三日來の寒さで一面に厚い氷が張り結め毎朝大供迄が飛入りでスケートに賑つてゐるが第一小學

校は危険を未然に防ぐ爲め本日全校児童に對し必ず大人と一緒に滑れば氷滑りはやるなと注意した

## 圖書の選手

### 早描き競技

り各クラスより十五名宛の生徒を選出圖書の競技會を催す一定の場所に於て短時間に思想畫並に寫生畫を描寫させるもので優秀品には近藤馨中教諭審査の結果夫々賞状を授與する由

平第二小學校は圖書教育の向上を圖る爲め來る二月二日(四年以下)及び九日(五年以上)の二回に亘り各クラスより十五名宛の生徒を選出圖書の競技會を催す一定の場所に於て短時間に思想畫並に寫生畫を描寫させるもので優秀品には近藤馨中教諭審査の結果夫々賞状を授與する由

## 三派の揉めた 騒ぎ鎮る

### 小名濱の組合

小名濱町の三業組合員は四年前から組合長の椅子を巡

つて三派鼎立し業績が上らぬので平署は今回三派を合同せしめて新たに小名濱町料理業保健組合の創立を見、組合長は當分同地警部補派出所の菊地警部補に依

## 高麗橋を中心として

(55)

### 眞木翁の懷古事談

#### 奇傑 江政敏 (13)

世に云ふ後厄に豫期せぬ波瀾起る

好事魔多く思はぬ波瀾が江の身邊にまで洶湧した、それは明治廿四五年の頃であつたであらう、別に資産家でもなく、浪々の老書生

(?)なりし江の舊友伊東某が一躍して在札幌の帝國製糖會社の社長に納まり、それが幾程もなく支配人佐野某と共に謀し株卷の偽造を行つた事が、突如として新聞紙上に、暴露せられた事だ。當時の日本は今日世界を

風靡しつつある紡織事業へ、僅かに大阪に大阪紡織會社と、金市製糖會社等三ツ四ツ許りの工場のあるに過ぎなかつた、二業會社の少い搖籃時代の日本で當時此製糖會社も屈指工場の一として、香港輸入の蔗糖防遏の爲め國家的見地より企劃されたものではあつたが全然新規なる末經驗の蔗糖(砂糖大根)の原料と製糖と

究より、其製造が遂行されて居つたか否かは詳でない

任して四年間の紛糾を解決したが新役員左の如し(組合長)菊地警部補(副組合長)上遠野時 木濱直(會計)山野新吉(健康員)坂本庄藏、鈴木三之助、大澤勇、曾我忠四郎(顧問)相澤勇造、柳澤今朝吉、赤津辰吉

## 看護婦急派の求めに應じます

## 平看護婦會

電話三〇七番

## 平町人事

### 回出生

△六開門一六 當時東京市本所區業平橋四ノ一四相川龜吉氏三女昌代  
△三丁目一 當時宮城縣宮城郡廣瀨村字郷六齊藤俊三郎氏二女次子

× × ×

# 舊暮し怪盜横行

## 學校へ賊

### 同夜に二ツ

#### 硝子窓を破つて

去る廿三日夜半平第二小學校の硝子窓を破つて賊忍入職員室から現金廿數圓其他を窃取逃走したが同夜平第三校でも赤津校長の黒皮短靴が窃取されたので平署は學校専門の賊の仕業と睨み八方に捜査を開始した

## 平驛で

### 通帳紛失

石城郡好間村川中子岩井治男(三)は廿三日午後四時平驛待合室の椅子に郵便貯金通帳(在高四十圓)簡易保険證書二通(金額六十圓)在中の風呂敷包を置いて一寸處用に立つた隙に何者かに窃取され平署に訴へ出たので直ちに郵便局に對して手配した

## 自轉車の

### 盗難續く

平町二丁目なかや洋服店で昨廿三日午後八時頃店先に立て掛けて置いた自轉車一臺を何者かに窃取され平署に届出たが同日同町高倉警署器店員酒井某が内郷村の注

## 若者の窃取

### 平署に檢舉

山形縣東田川郡茶村字野野生れ住所不定無職阿部末太(三)は去る廿一日午後十時頃小名濱町竹中ウメ方の納屋に忍入りワイヤローブ十貫餘時價六圓の品を窃取した外小名濱町で白米、衣類等五件の小鼠泥を働き廿二日平署に檢舉された

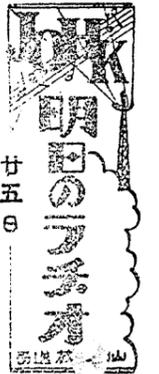
## 男の決心を

### 促す狂言か

#### 大年増の酌婦が

##### 荒縄で首つり騒ぎ

湯本町字向田飲食店佐藤イッ方酌婦茨城縣生れ一條ツネ(四)は本廿四日午前九時頃二階奥座敷で荒縄を用ひ縊首しやうとしたのを家人が発見未遂に終つたが同人は昨年十月頃から警崎村字湯長谷鍛冶屋、太田原國松(五)と割りなき仲となり身の代金九十圓を拂つて身受けされる迄に話が進んで居た處男商賣が不景氣で金策が出来ず一緒になれぬのを悲觀しての事だが或ひは男の決心を促す爲めの狂言自殺ではないかと云はれて居る



今晩も明日も北西の風晴曇半す

## 今晩の部

- 後六、〇〇(子供の時間) 唱歌 秋田縣横手小學校
- 後六、二五 英語講座(二) 梅谷典一
- 後七、三〇 御製御歌奉頌 「歌御會始御模倣」宮内省御歌所奇人 解説 千落胤明
- 後八、一五 獨唱と管絃樂
- 日本放送交響樂團
- 後八、五〇 浪花節(阿部豊後の守隅田川乗切り) 日吉川秋水
- 後九、三〇 時報ニユース 氣象通報 番組豫告
- 明日の部
- 婦人平和會議國際放送
- 前六、二六 國內アナウン

## 騒々しい家宅侵入

### 深夜トラツクが民家へ

#### 戸障子滅茶々々

湯本町笠井自動車業鈴木裕實方運轉手荒谷福太郎(三)は今二十四日午前三時頃トラツクを運轉疾走中ハンドルを取り違つて内郷村御厩字上口佐藤ふて方に激突雨戸四枚、硝子障子三枚をへし折つて疊の上まで飛込んだが幸ひ怪傷人はなかつた

## 指一本の訴訟

### 遂に示談は不成立

既報勿來町大字酒井字出藏二〇鈴木板吉氏が大日本炭礦會社に雜夫として雇はれ作業中會社の落度により右の人さし指に重傷を負ひ小児醫師の治療を受けたが代診任せにしてロクな診療をしなかつた爲め遂に不具者

- 前六、三〇 ワシントン(米)より 婦人平和委員會議員長 ジョージ・ボン(英)より 英國々會議員 アスター夫人 コペンハーゲン(デンマーク)より 丁抹駐米國公使 ルスブライアン、オウエン女史 アムステルダム(和蘭)より 世界基督教女子青年會會長 ロレリア、ヴァナシユ、ヴァンウ井ツク女史 東京より 汎太平洋婦人同盟會長 ガンレット、恒子夫人
- 前七、〇〇 國內アナウン
- 前七、〇五 基礎佛語講座(四) 丸山順太郎
- 前七、三〇 聖典講義「心地觀經報恩品抄」(五) 文學博士 福島政雄
- 前八、三〇 母の講座 田中農太郎
- 後八、〇〇 五尺八三絃合奏 上田芳儀外
- 後六、三〇 兒童劇「影池」 醇光子供サークル
- 後七、三〇 講演 津田信吾
- 後八、〇〇 ビアノと管絃樂(桃谷演奏所中繼)
- 後八、三〇 歌澤
- 後九、〇〇 義太夫 竹本大隅太夫

## 裁判所より

△既報湯本町大字水野谷宇龜野尾三三元入山炭礦坑夫志尾崎猛(三)が親の許さぬ妻を娶り實家より出入りを

## 親不孝者に

### 求刑通りの懲役

既報平町六丁目ベンキ職鈴木始(三)に係る親不孝事件の判決は今二十四日午後一時半より平區裁判所に於て香西判事より求刑通り懲役六ヶ月言渡された

## 平職界紹介所報告

- △人を求める方
- △手袋内職 四十以下 出 來高拂
- △漁業雑役 二十前後 月 十二圓位
- △回職を求める方
- △看護婦 二十三才 高卒
- △看護養成所卒
- △農夫 四十一才 高卒
- △採炭夫 三十一才 尋卒
- △賣子 二十才 高一修
- △以上いづれも給料面談

